

## 『脳卒中治療ガイドライン2009』の一部変更のお知らせ

現在、バルサルタン(商品名：ディオバン)を用いた国内でのいくつかの臨床研究について、大学によるデータの再調査が行われております。このうち、東京慈恵会医科大学で実施された **Jikei Heart Study** を『脳卒中治療ガイドライン2009』において引用いたしております。東京慈恵会医科大学のホームページに論文の撤回を申し出る記載があり、論文が掲載された「Lancet」からも削除されましたので、『脳卒中治療ガイドライン2009』につきまして、以下のように訂正いたします。

1. p. 22、12行目、「ARBの上乗せ効果に関して、本邦で行われた**Japanese Investigation of Kinetic Evaluation In Hypertensive Events And Remodeling Treatment (JIKEI HEART) Study<sup>23)</sup>**では、高血圧、冠動脈疾患、心不全を有する患者を対象とし、従来の降圧治療にARB（バルサルタン）を追加する群とARB以外の降圧薬を追加する群での心血管イベント発生リスクを比較したが、脳卒中の発症はARB追加群で40%と有意に抑制された（I b）。」を削除する。
2. p. 24、文献23) を削除する。

なお、上記のように変更しても、p. 21の「推奨」に変更はありません。

2014年2月18日

一般社団法人 日本脳卒中学会 脳卒中ガイドライン委員会  
委員長 小川 彰  
株式会社 協和企画